

単位数	2単位	学科・学年・学級	普通科 2年 1組～8組
教科書	MOUSA2 (教芸出版)	副教材等	

1 学習の到達目標

諸活動を通して、生涯にわたり音楽を愛好する心情を育てるとともに、感性を高め、個性豊かな表現の能力と主体的な鑑賞の能力を伸ばし、音楽文化についての理解を深める。

2 学習の計画

学期	月	単元名	学習項目	学習内容や学習活動	評価の材料等
第1学期	4	器楽	オリエンテーション	音楽の授業の目標を確認。 楽器の取り扱い方など知る。	ワークシート 学習状況 実技テスト レポート
			弦楽器	ギターの基本知識を知る。 手の使い方・指番号を学ぶ。	
	5	歌唱	視唱	ソルフェージュの応用力を身に付ける。 日本歌曲の知識を深め、表現力を身に付ける。	
		創作	楽典	読譜と記譜の基礎復習。	
			中間考査		
	6	器楽	弦楽器	ギターの基礎演奏。 作品を仕上げる。	ワークシート 学習状況 実技テスト 確認小テスト レポート
			歌唱	外国の歌	
	7	創作	楽典	コードネームを学ぶ。	
		鑑賞	世界の音楽	様々な楽器や各諸国の民族音楽を知る。	
			期末考査		
学期	月	単元名	学習項目	学習内容や学習活動	評価の材料等
第2学期	9	器楽	弦楽器	ギターアンサンブルを学ぶ。	ワークシート 学習状況 実技テスト 確認小テスト レポート
			創作	楽典 編曲・作曲	
	10	鑑賞	ポピュラー音楽	民族音楽から現代のポピュラー音楽への流れを知る。 ポピュラー音楽の種類や表現の多様性を学ぶ。	
			中間考査		

第2学期	11	器楽	アンサンブル	様々なパートによるギターアンサンブルを演奏する。 ハンドベルアンサンブル。	ワークシート 学習状況 実技テスト 創作チェック レポート
	12	歌唱	合唱	現代音楽の合唱を歌う。 合唱と独唱の違いを知る。 ハーモニーの効果や表現の効果学ぶ。	
		創作	楽典 編曲・作曲	強弱等の楽譜上の表現知識を深める。 和声や表現知識を応用し、伴奏付けを創作する。	
		鑑賞	映画鑑賞	ミュージカル映画鑑賞。	
期末考査					
学期	月	単元名	学習項目	学習内容や学習活動	評価の材料等
第3学期	1	器楽	鍵盤楽器 弦楽器 打楽器	様々な楽器を使って選んだ作品を演奏する。 作品のよさを考え、表現できるよう工夫する。 楽器や歌の特性を効果的な表現に結びつける。 互いに意見を交換し、豊かな演奏となるよう取り 組む。	ワークシート 学習状況 実技テスト レポート
	2	歌唱			
	3	創作	楽典 編曲・作曲	発表演奏にふさわしい表現や演奏可能な楽譜を作 成する。	
	3	鑑賞	演奏鑑賞	互いの発表演奏を聴き、その工夫や表現を学ぶ。	
学年末考査					

3 評価の観点

音楽への 関心・意欲・態度	音楽活動の喜びを味わい、音楽や音楽文化に関心をもち、主体的に音楽表現や鑑賞の学習に取り組もうとする。
音楽的表現のための 発想や工夫	音楽を形づくっている要素を知覚し、それらの働きを感受しながら、音楽表現を工夫し、表現意図をもっている。
創造的な技能	創意工夫を生かした音楽表現をするための技術を身に付け、創造的に表している。
鑑賞の能力	音楽を形づくっている要素を知覚し、それらの働きを感受しながら、解釈したり価値を考えたりして、音楽に対する理解を深め、よさや美しさを創造的に味わっている。

4 評価の方法

上記“4 評価の観点”にある4つの観点を授業観察、ワークシート、実技テスト、課題チェック、レポートなどで総合的に評価する。

5 担当者からのメッセージ (確かな学力を身につけるためのアドバイス、授業を受けるにあたって守ってほしい事項など)

楽器を共用するため、手洗い・爪切りなどをしてから授業に臨むこと。昨年の基礎力を生かし、表現の幅を広げられるよう積極的な学びを期待します。また、よきコミュニケーションをとり、自分だけの学びではなく周囲と協力しながら更に音楽力を増していきましょう。